

平成 29 年 1 月 16 日
土木部都市局下水道課
直通：029-301-4684

県内の下水処理場における脱水汚泥等の放射能濃度
及び放射線量率の測定結果について

平成 28 年 10 月から平成 28 年 12 月にかけて下記のとおり測定を行いましたところ、脱水汚泥等の放射能濃度及び下水処理場の放射線量率は前回と同程度の数値であり、大きな変動はありませんでした。

なお、現在発生している脱水汚泥等については、全ての処理場で処分できております。

記

	県下水処理場における脱水汚泥等の放射能濃度	県下水処理場における放射線量率	公共下水道における脱水汚泥の放射能濃度
対象処理場	県下水処理場 8 処理場	県下水処理場 8 処理場	7 市町 1 団体 10 処理場
測定日	平成 28 年 10 月 6 日(木)から 12 月 14 日(水)	平成 28 年 10 月 5 日(水)から 12 月 13 日(火)	平成 28 年 10 月 12 日(水)から 12 月 15 日(木)
測定機関	茨城県流域下水道事務所	各処理場	茨城県流域下水道事務所
測定機器	ガンマ線スペクトロメータ NaI(Tl) 検出器	NaI シンチレーションサーベイメータ (アロカ社製)	ガンマ線スペクトロメータ NaI(Tl) 検出器
測定高さ		地上 1 m	
結果	別添 表 1 のとおり	別添 表 2 のとおり	別添 表 3 のとおり

表1 県下水処理場における脱水汚泥等の放射能濃度

(単位：Bq/kg)

処理場名	試料名	今回公表値			前回公表値
		86回目 (12/6, 7, 13, 14)	85回目 (11/7, 8, 9, 15)	84回目 (10/5, 6, 12)	81～83回目
		放射性 セシウム	放射性 セシウム	放射性 セシウム	放射性 セシウム
深芝処理場	脱水汚泥			不検出	不検出
	焼却灰	不検出	51	不検出	不検出～51
那珂久慈浄化センター	脱水汚泥	不検出	不検出	不検出	不検出
	焼却灰	332	418	323	237～555
霞ヶ浦浄化センター	脱水汚泥	不検出	不検出	不検出	不検出
	焼却灰	170	200	267	213～392
利根浄化センター	脱水汚泥	不検出	不検出	不検出	不検出
	焼却灰	100			140～332
潮来浄化センター	脱水汚泥	不検出	不検出	不検出	不検出
きぬアクアステーション	脱水汚泥	不検出	不検出	不検出	不検出
さしまアクアステーション	脱水汚泥	不検出	不検出	不検出	不検出
小貝川東部浄化センター	脱水汚泥	不検出	不検出	不検出	不検出
<ul style="list-style-type: none"> ・放射性ヨウ素(I-131)については半減期が短いこと(約8日)、県内のモニタリングポストにおいて大きな変動が見られないことから未測定 ・放射性セシウム：Cs-134, Cs-137の合計 ・括弧内は試料採取日 ・深芝処理場の脱水汚泥は直接処分しないため、過去3月以上不検出の場合は3ヶ月に1回の測定とする ・10, 11月分の利根浄化センターの焼却灰は、施設停止により発生しなかったため、測定なし 					

表 2 県下水処理場における放射線量率

(単位：μSv/h)

処理場名	測定日	バック グラウ ンド ^{注1)}	敷地 境界 (風下)	事務室 (室内)	脱水機 管理室 (室内)	焼却炉 管理室 (室内)	焼却炉 ^{注2)}	市町村 線量 ^{注3)}
深芝処理場	前回 ^{注4)}	0.05	0.05	0.04	0.07	0.07	0.06	0.045
	10/12	0.06	0.05	0.04	0.06	0.07	0.06	0.044
	11/22	0.05	0.05	0.04	0.07	0.07	0.06	0.046
	12/5	0.04	0.06	0.04	0.06	0.06	0.06	0.044
那珂久慈浄化センター	前回	0.11	0.12	0.11	0.10	0.10	0.10	0.069
	10/11	0.11	0.18	0.12	0.11	0.11	0.09	0.068
	11/15	0.11	0.10	0.10	0.10	0.08	0.10	0.067
	12/13	0.10	0.13	0.11	0.11	0.10	0.10	0.069
霞ヶ浦浄化センター	前回	0.10	0.10	0.09	0.08	0.10	0.07	0.058
	10/5	0.10	0.09	0.09	0.08	0.09	0.07	0.056
	11/10	0.10	0.10	0.09	0.08	0.09	0.06	0.057
	12/8	0.10	0.09	0.08	0.08	0.10	0.07	0.057
利根浄化センター	前回	0.13	0.09	0.09	0.08	0.08	0.06	0.056
	10/13	0.13	0.09	0.09	0.08	0.08	0.04	0.054
	11/10	0.12	0.09	0.09	0.07	0.07	0.04	0.054
	12/8	0.12	0.09	0.08	0.08	0.08	0.05	0.054
潮来浄化センター	前回	0.08	0.07	0.10	0.06			0.041
	10/6	0.09	0.08	0.09	0.06			0.040
	11/10	0.09	0.08	0.09	0.06			0.040
	12/8	0.09	0.08	0.09	0.06			0.039
きぬアクアステーション	前回	0.07	0.08	0.08	0.07			0.050
	10/11	0.07	0.08	0.08	0.06			0.049
	11/7	0.07	0.08	0.08	0.07			0.051
	12/5	0.07	0.06	0.08	0.07			0.051
さしまアクアステーション	前回	0.07	0.07	0.05	0.08			0.043
	10/11	0.08	0.07	0.05	0.08			0.041
	11/7	0.07	0.07	0.05	0.08			0.043
	12/5	0.07	0.06	0.06	0.09			0.043
小貝東部浄化センター	前回	0.07	0.08	0.06	0.10			0.062
	10/11	0.07	0.07	0.06	0.10			0.060
	11/7	0.07	0.08	0.06	0.11			0.061
	12/5	0.07	0.07	0.06	0.11			0.060

注 1) 汚泥処理施設から十分離れた地点

注 2) 焼却施設から風下 1m の地点

注 3) 市町村線量は、各処理場所在市のモニタリングポストの測定データとした(測定日時：県測定日の 9:00 原子力規制委員会ホームページ放射線モニタリング情報より)

注 4) 前回公表値は、7月から9月の測定結果の平均値。

表3 公共下水道における脱水汚泥の放射能濃度

(単位：Bq/kg)

市町村名	処理場名	試料名	今回公表値			前回公表値
			77回目 (12/12, 13, 15)	76回目 (11/14, 15, 17)	75回目 (10/11, 12, 13, 17)	72～74回目
			放射性 セシウム	放射性 セシウム	放射性 セシウム	放射性 セシウム
水戸市	水戸市浄化センター	脱水汚泥	不検出	不検出	32	22～38
	内原浄化センター	脱水汚泥	不検出			不検出
日立市	池の川処理場	脱水汚泥	不検出	22	不検出	30
北茨城市	浄化センター	脱水汚泥	不検出			不検出
笠間市	浄化センターともべ	脱水汚泥	不検出			不検出
	浄化センターいわま	脱水汚泥	不検出			不検出
ひたちなか市	下水浄化センター	脱水汚泥	不検出	不検出	不検出	不検出～73
茨城町	茨城町浄化センター	脱水汚泥	不検出			不検出
城里町	かつら水処理センター	脱水汚泥			不検出	23
日立・高萩広域 下水道組合	伊師浄化センター	脱水汚泥	不検出	不検出	不検出	29

・放射性ヨウ素 (I-131) については半減期が短いこと (約 8 日), 県内のモニタリングポストにおいて大きな変動が見られないことから未測定

・放射性セシウム : Cs-134, Cs-137 の合計

・括弧内は試料採取日

・過去 3 月以上不検出の場合は 3 ヶ月に 1 回の測定とする

・11 月分及び 12 月分の城里町 (かつら水処理センター) の脱水汚泥については, 汚泥搬出がなかったため測定なし